



PARK HYATT BEIJING

パークハイアット北京「Park Hyatt Beijing」は、北京 CBD「Central Business District」の中心部に立地する 68 階建ての北京銀泰センター内にある。北京を代表する建国門外大街沿いに位置する「北京銀泰中心」の 3 軒の高層ビル群の中央部がパークハイアットで、2007 年に完成したメインビルの高さは 250m になる



北京で一番高所にあるメインダイニング「China Grill」。パークハイアット東京の「New York Grill」と比較され、メインの中国料理のほか、日本・西洋料理のハイレベルな味を堪能できる。左手は展望レストランに上がるステップ階段



ホテル正面エントランス。建物の裏側にあり少々分かり難いが、スタッフがレセプションのある 63 階へと案内してくれる



63 階にあるロビー階でエレベーターを降りると、スタイリッシュなレセプションデスクがある



63 階のエレベーターホール中央に置かれたモニュメント。像の曲線が独特の存在感を放っている



ラウンジから眺めた北京を代表する建国門外大街の夜景



筆者 **小原 康裕**
国際ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒業
投資顧問会社 Haraken & Co., Ltd. CEO
JHRCA 日本ホテルレストランコンサルタント協会専務理事
JARC 宿泊施設関連連合会
アドバイザー・ボードメンバー
SKAL International Tokyo,
Professionnels du Tourisme 会員
www.jhrca.com/worldhotel/?cat42
www.hoteresonline.com
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>
New Site (随時更新中)
www.wlhj.jp



63 階のエレベーター ホールにあるラウンジ

Park Hyatt Beijing

パークハイアット北京「Park Hyatt Beijing」は、北京 CBD「Central Business District」の中心部に立地する 68 階建ての北京銀泰センター内にある。北京を代表する建国門外大街沿いに位置する「北京銀泰中心」の 3 軒の高層ビル群の中央部がパークハイアットで、2007 年に完成したメインビルの高さは 250m になる。ビル内部はパークハイアット北京の 246 室、オフィス、penthouse など高級レジデンスが入る。ホテル正面エントランスは建物の裏側にあり少々分かり難いが、スタッフがレセプションのある 63 階へと案内してく

れる。63 階ロビーでエレベーターを降りると、中央に置かれたモニュメントの曲線が独特の存在感を放っている。

北京ではビルの高層化が想像以上に進んでいる。国貿・CBD エリアは躍動する中国・北京のビジネス街の中心にあり、東京で言えば丸の内・大手町地区に比較され、駐北京外国代表機関や保険会社、銀行、世界的な企業など約 3000 社以上が集積。パークハイアットの向かいに地上 330 m の中国国際貿易センター、奇抜な外観で有名な中国通信放送網の中心「CCTV タワー」など超高層ビルが立ち並んでいる。

パークハイアット北京は、スイート 25 室を含む全 246 のゲ



ディナーのテーブルセッティングを終えたメインダイニング「China Grill」



階段を上った展望レストランは天井まで10mの高さがあり、全面ガラス張りで66階から360度の景観を眺められる



「China Grill」のブレイクファストメニューは多彩で、中国蕎麦や点心も豊富だ



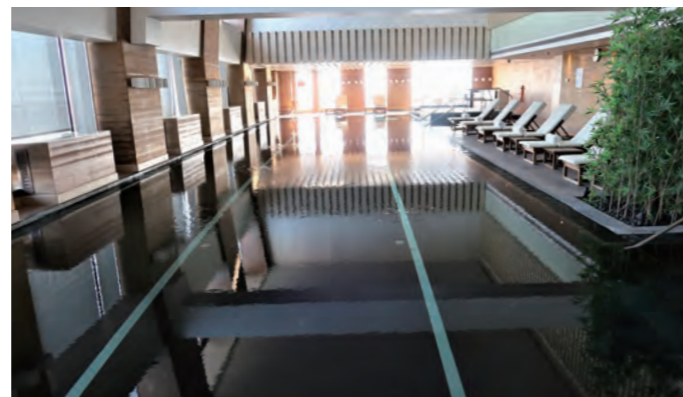
「China Grill」のブレイクファスト用のテーブルセッティング



160㎡の広さを持つコーナースイート「Park Executive Suite」のリビングルーム。空間を贅沢に使ったゆとりのある設計で、6名用テーブルのある独立したダイニングエリアも付帯し、24時間対応の専任パトラーサービスを利用できる



笹の植え込みが潤いを与える回廊



59階と60階にあるスパ施設「Tian Spa」は伝統的な中国医学に基づいたトリートメントを提供し、施設内に天空の25mプールを用意している



バスルームと背中合わせに位置したキングサイズのベッドルーム



ウェルカムフルーツと中国趣味のモダンなティーセット

ストルームを擁し、パーク流のコンテンポラリーデザインで統一されている。今回は160㎡の広さを持つコーナースイート「Park Executive Suite」をご紹介したい。空間を贅沢に使ったゆとりのある設計で、玄関ホワイエの向こうには快適なコーナーリビングが広がる。6名用テーブルのある独立したダイニングエリアも付帯し、24時間対応の専任パトラーサービスを利用できる。特筆すべきは広大な面積を確保したバスルームで、ガラス張りで大型の大理石風呂は温泉気分になれる。北京で一番高所にあるメインダイニング「China Grill」はパークハイアット東京の「New York Grill」と比較され、メインの中国料理のほか、日本・西洋料理

のハイレベルな味を堪能できる。階段を上った展望レストランは天井まで10mの高さがあり、全面ガラス張りで66階から360度の景観を眺められる。59階と60階にあるスパ施設「Tian Spa」は伝統的な中国医学に基づいたトリートメントを提供し、施設内に天空の25mプールを用意している。

パークハイアット北京のゲストルームの広さは45㎡～240㎡ある余裕の設計で、ベージュを基調にしたスタイリッシュな客室には、贅沢な調度品をあしらひ、大きな窓から北京の素晴らしい景色を一望できる。北京のビジネス街の中心に位置し、中国の現在の姿を肌で観察するには最高の立地と言える。



使い勝手の良いダブルシンク



特筆すべきは広大な面積を確保したバスルームで、ガラス張りで大型の大理石風呂は温泉気分になれる